

# 三中応援団」ニュース

第三中学校 信州型コミュニティスクール

2024 年度 第 6 号

2025 年 2 月 3 日発行

CS 運営委員会 編集

「**三中応援団**」(＝第三中学校の信州型コミュニティスクール)の活動をご紹介します、

“「三中応援団」ニュース”の今年度 6 号目です。1 年間、コミュニティスクールの様々な活動にご協力やご理解をいただきましたことに、感謝を申し上げます。年度後半の活動を振り返りつつ、来年度についてお知らせをしていきたいと思います。

## Topic 1: 学習支援の様々な形



「JIGAKU」というワードが、帰りの会終了後の学習時間(日課)の名称で使われるようになり、月曜朝のドリルを丸付け・添削という形で支援する活動は「ASAGAKU」に呼び名が変わりました。(基本的に毎週、5 教科を順に入れ替えてドリルを実施)。

水曜日の放課後学習室「スイッチ」は、定期試験前の特別版「げつつち」「かよっち」

や夏休みの学校開放時の学習室を含めて、多くの回数を開催することができました。少々騒がしいときもありますが、ボランティアさんの出す「英語クイズ大会」に興味津々の姿や、周りを気にせず各自の学習を一生懸命やっている姿が今年度はとても印象的でした。



この他に今年度から、「ROOMS」学習支援という枠で教室での学びのお手伝いを行いました。回数が最も多かったのは家庭科の「ミシン学習」の支援です。新しく多くの方のお手伝いを頂くことができました。



## Topic 2: その他の活動(サポーターズを中心に)

### ●校外学習付き添い (11/19)

今年度後半も、「ちょっと支援」である三中サポーターズの活動として、1 学年の校外学習の付き添いを 4 名の方の参加で行いました。班別ではなく個々の活動となる「地域を学ぶ」学習に、「大人の手」としてのお手伝いができたと思います。



←地域学習  
(11/19の様子)

その学習成果の発表→  
小学 6 年生に向けて  
(1/23の様子)





## ●Book Café 開催 (10/16)

学習支援とサポーターズ活動の中間のような企画でしたが、「スイッチ」の時間に合わせて好きな本を持ち寄り、本について語り合う Book Café を2年ぶりに開催しました。このような企画を、次年度以降も随時開催で企画したいと思っています。「こんなことを語り合いたい！」というリクエスト、生徒さんからでも地域の方からでも募集します!! コーディネーターまでご意見お寄せください。

## ●昨年度の読み聞かせ交流会(2/19)のご報告

(かなり前の企画ですが…)昨年2/19に北小と西小の読み聞かせボランティアの交流会を三中で行いました。大変盛り上がったこの会を見学された市教委の方からの提案で、今年度は上田市全体の小中学校に規模を拡げて読み聞かせの交流会が行われました。三中で小さな交流から始まったボランティア同士の輪が、どんどんと広がっています!



## Topic 3: 次年度に向けて

「三中応援団」は、活動ごとに反省や展望を取りまとめ、先生方との話し合いを重ねながら、次年度に向けてさらによい方向に進んでまいります。学校支援ボランティアの活動は、学校の年度と合わせ3月で一旦終了となり、4月から再始動となります。現在ボランティア登録をいただいている皆さんには、活動を継続していただけるかどうかを個別にお伺いします(保険の関係で年度ごとに登録が必要です)。

さて、[ここで今年もまたお願いします!!](#)

### ★三中を卒業していく3年生の保護者の皆さま:

→ 卒業で地元中学校とのご縁がおしまい…ではなく、地域の大人として三中をお支えいただけませんか? ボランティア登録により、メール配信等で随時三中の様子に触れることができます。

### ★新年度からも在校生の保護者である皆さま:

→ ほんの「ちょっと」学校支援に関わってみませんか? 参観日でみる姿以外の普段の中学校生活に触れてみると、生徒さん達の様子もよりわかりますし、学校への理解が一層深まります。

### ★地域から三中をお見守りいただいている皆さま:

→ 「小学校と違って中学校は敷居が高くて…」とお感じになっているかもしれません。しかし小学校とそれほどの違いがあるわけではありません! 今の三中の生徒さんたちは、10年後20年後の、まさに「地域の未来を支える」宝物の子ども達です。どうかお力をお貸しください。

各種「学校支援ボランティア」に参加いただける方、興味はあるけれど…という方は、一度ぜひご相談ください。三中サポーターズの活動は特に、大人であれば誰でもできる活動で、参加できる内容や日時のおきだけ返信する(=登録のみでもOK)というシステムです!! ご連絡・ご相談は、教頭先生またはCSコーディネーターまで。(学校:22-1622 コーディネーター: 090-4627-0859)

とにもかくにも…

子どもが  
まんなか



この言葉を胸に、宝である地域の中学生を  
地域の大人が様々な形で見守っていきましょう!